

5 雇用・社会参加促進プロジェクト

～「満ち足りた」暮らしのための雇用と社会参加の促進～

目標

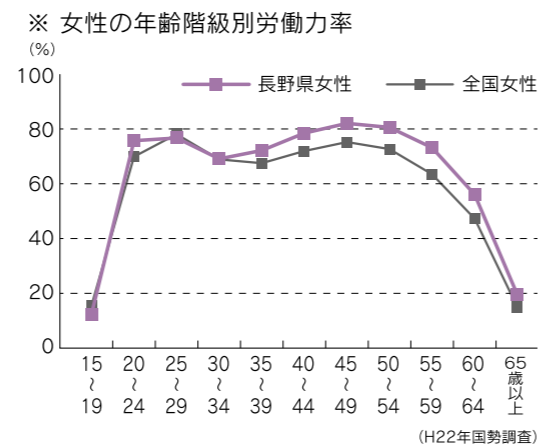
雇用環境や社会参加の仕組みを整備することにより、県民誰もが持てる能力を最大限に活かすことのできる社会をめざします。

指標名	現状	目標(平成29年度)	備考
就業率(全国順位)	1位(58.9%) (H22年)	1位 (H29年)	15歳以上人口に占める就業者数の割合
自分の能力が仕事や公共の活動で発揮できていると思う人の割合	68.6%(H24年度)	75.0%	「発揮できている。」「まあ発揮できている。」と回答した県民の割合(県政モニター調査)
県内高校生・大学生の就職内定率	高校生99.6% 大学生93.9% (H23年度)	高校生 100% 大学生 95.0%	県内の高校と大学(短大、高等専門学校、専修学校を含む。)の新卒者の就職内定率
障害者就職率	48.6%(H23年度)	55.0%	ハローワークにおける障害者の新規求職申込件数に対する就職件数の割合

アクション1 女性の雇用と社会参加の促進

企業・地域社会の意識改革や子育て支援策の推進、女性の就業継続や再就職に対する支援などに取り組み、女性の雇用と社会参加を促進します。

- 男性の方々も、家事・育児・介護などに主体的に参画して、女性が仕事と家庭生活を両立できる環境づくりに積極的に協力しましょう。
- 企業等の皆様には、女性の積極的な登用や女性が働き続けることができるような勤務制度の充実、男女ともに子育てや介護に携わることができる労働環境づくりをお願いします。



長野県、全国とも結婚・子育て期を迎える30歳代にかけて労働力率が下がる「M字」となっています。

アクション2 若い世代の雇用と自立の促進

ニートやひきこもりなど支援が必要な若者も含め、若い世代の雇用と自立を促進します。

- 就職などで社会に出る際の不安や悩みをお持ちの方が近くにいる場合は、若者を支援しているNPO、ジョブカフェ信州などに気軽に相談するようお願いください。
- 企業等の皆様には、若い世代が夢と希望を持って働くことができるよう積極的な採用をお願いします。また、インターンシップなど若者が労働に関心を持つことができる取組への協力をお願いします。

アクション3 人生二毛作社会の仕組みづくり

シニア・シルバー世代が、その培ってきた知識と経験を活かして、積極的に就業や社会参加を行うことができる「人生二毛作」社会実現のための仕組みをつくりまします。

- リタイアされたシニア・シルバー世代の皆様も、その豊かな知識や経験などを、社会や産業に積極的に活かしましょう。
- 企業等の皆様には、経験豊かなシニア・シルバー世代の積極的な活用をお願いします。



アクション4 障害者の社会参加と雇用促進

障害を理解し、障害者を応援する社会づくりや障害者が能力を発揮できる環境づくりを進め、障害者の社会参加と雇用を促進します。

- 様々な障害の特性を正しく理解し、障害者への気配りや手助けを積極的に行いましょう。
- 企業等の皆様には、障害者の就労に対する理解をさらに深めていただき、法定雇用率の達成をお願いします。また、法定雇用率の適用対象とならない企業等の皆様も、障害者の積極的な雇用をお願いします。

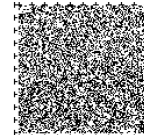
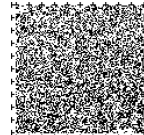


長野車いすマラソン

アクション5 多様で安心できる働き方の検討

誰もが自らの価値観を尊重し仕事と生活との両立が可能な社会をめざすため、多様で安心できる働き方について検討します。

- 企業等の皆様には、全ての人が働きやすいと感じる環境づくりをお願いします。



第1編 現状認識
第2編 長期的な視点に立った長野県の将来像
第3編 今後5年間の政策推進の基本方針
第4編 プロジェクトによる施策の推進
第5編 施策の総合的展開
第6編 各地域がめざす方向との方策
第7編 計画を推進するための基本姿勢

第1編 現状認識
第2編 長期的な視点に立った長野県の将来像
第3編 今後5年間の政策推進の基本方針
第4編 プロジェクトによる施策の推進
第5編 施策の総合的展開
第6編 各地域がめざす方向との方策
第7編 計画を推進するための基本姿勢